

「提唱クラブプレゼンテーション」⑥

「提唱クラブ用 記入用紙」

事業名	3Dプリンターを活用した視覚障害教育支援事業	
提唱クラブ詳細	クラブ名称	①つくばサンライズロータリークラブ ②土浦ロータリークラブ
	会長・幹事名	①会長：雨宮淳・幹事：伊賀秀文 ②会長：平島隆之・幹事：藤澤明彦
	担当者名	佐々木健 (つくばサンライズ 国際奉仕委員)
	担当者携帯☎	090-8923-0849
	担当者 mail	sasaki@k.tsukuba-tech.ac.jp
対象地域	マレーシア クアラルンプール市、プトラジャヤ市	
相手団体	①マレーシア クアラルンプール市 マレーシア盲人協会 ②マレーシア プトラジャヤ市 第18(1)小学校 ※マレーシアの地元クラブ: Rotary Club Urban Kuching	
事業内容	クアラルンプール市のマレーシア盲人協会（職業教育）とプトラジャヤ市の第18(1)小学校で学ぶ視覚障害者・児が対象物を手で触れて観る学習により「基本的教育と識字率向上」を図るために触察用立体模型を作成する3Dプリンターシステムを提供します。また、現地の学校を訪問し、視覚障害者自身が3Dプリンターと3Dデータを活用するための支援を行う事業です。	
R I 重点分野 (一つ以上に○)	・平和構築と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康 ・○ <u>基本的教育と識字率向上</u> ・地域社会の経済発展・環境	
概略予算	500,000 円	
その他付記事項	3Dプリンターシステムは、1施設当たり250,000円の予算で計画しています。このシステムを導入する2つの施設は、2024年9月に本事業担当者が筑波技術大学を卒業生（視覚障害）と共に訪問した視覚障害教育を行っている施設です。	